

会長就任のご挨拶

この度、野生動物保全繁殖研究会の新会長に就任いたしました中川 大輔です。

前会長でありました佐藤 哲也氏が今年3月6日に急逝され、その後の研究会の運営につきましては会員の皆様には大変なご心配をおかけしておりました。本研究会会則第10条3において、会長、副会長、事務局長は理事から選出し、理事会での承認を得て決定することとなっておりますが、会長の選出が遅れていたため、第7回大会では副会長に会長を代行していただき開催いたしました。その際の総会にて会長等を近日お知らせする旨をお伝えしておりましたが、大会後の9月27日に開催した理事会で、会長、副会長、事務局長の3役を決定いたしました（下記参照）。

本研究会は前身の希少動物人工繁殖研究会からさらに発展をさせるべく2017年に発足しました。希少動物人工繁殖研究会は1993年に発足し、私自身は1997年より参加を続け、飼育野生動物の繁殖生理解明、精液採取、人工授精など多くのことを学ばせていただきました。現在、公益社団法人日本動物園水族館協会の配偶子バンク事業や動物園水族館繁殖研究アライアンス（ZARAS）の活動などいろいろと担当させていただいているのは、ここで繁殖生理の基礎に触れられたことが大きいと感じています。

気が付けばすっかり古株となっておりますが、今後も本研究会のさらなる発展に向けて、前身の研究会から培われた技術や情報、意思を引き継ぎ、野生動物の本来持つ力を最大限引き出し、保全繁殖をサポートできる研究会であり続けたいと思います。

皆様におかれましては、今後ともご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

2024.9.27

野生動物保全繁殖研究会
会長 中川 大輔
(神戸どうぶつ王国)

【新体制】	理事	会長	中川大輔 (神戸どうぶつ王国)
		副会長	小林弘忠 (姫路市立動物園)
		副会長	橘 淳一 (姫路市役所)
		事務局長	江崎幸子 (神戸どうぶつ王国)
		総務	柏木伸幸 (かごしま水族館)
		研究調整	楠田哲士 (岐阜大学応用生物科学部)
		研究調整	尾形光昭 (横浜市繁殖センター)
		研究調整	笹野聡美 (往診動物病院 Fauna Vet's)
		広報	羽根佳雄 (NPO 法人ツシマヤマネコを守る会)
	監事	監査	中田 都 (鯖江市役所 鳥獣害のない里づくり推進センター)